

農林大学校の動き(R3年9月)

2021. 10. 21

島根県立農林大学校(担当:教務 三宅)

TEL:0854-85-7012 FAX:0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

◇◇農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します◇◇

※新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で、できることを取り組んでいます。



○益田翔陽高校が農林大で体験学習(9/3、9/9)

生物環境工学科1年生40名が実習体験を行った。林業科では高性能林業機械の操作や林業機械VR体験、農業科では各専攻に分かれて野菜苗の定植や牛の手入れなどを体験した。

○短期養成コース経営計画発表会を開催(9/10)

令和2年度10月入学の農業科短期養成コース2名が、卒業後の具体的な経営ビジョンを「農業経営計画」として発表した。農業経営課の職員や教員からの質問に対して、自身の農業への思いや考えを伝えた。



○農業科1年生が「地域農業実習」で林業体験(9/24)

地域農業の理解や地域社会・文化の理解を深めるため、農業科の1年生が、中山間地域研究センターを訪問。午前は、中山間地域研究センターの職員による中山間地域の振興に係る試験研究の取組状況等の講義を受けた後、センター内を見学し、午後からは農林大学校林業科での実習体験を行った。実習では、林業科の1年生から機械操作の説明を受け、高性能林業機械の操作、測量、チェーンソーの操作を体験し、農業科の学生は「高性能機械の操作が難しかった」、「チェーンソーの操作は怖かったが、林業科のみなさんが丁寧に教えてくださったので楽しく体験できた」などと感想を述べた。



○令和2年度10月入学生の卒業式を行う(9/30)

昨年度10月に入学した農業科短期養成コース2名、林業科早期養成コース6名の卒業式を大田本校の「農業研修館」で行った。校長から全員に卒業証書が渡され、「島根の農林業をリードする人材として活躍することを期待する」と花向けの言葉が贈られた。



○林業科1年生が「シャワークライミング」を体験(9/17、27)

特別教育活動として、林業科1年生が飯南町内の波多川でシャワークライミングを体験した。ヘルメット、ウエットスーツ、ライフジャケット、専用ブーツを着用し、インストラクターの指導のもと溪流を沢登り。途中、滝に打たれたり、ジャンプして川へ飛び込んだり、心地よい溪流のせせらぎを聞きながら水流に身を委ねてみたりと、フィトンチッドとマイナスイオンを浴びながら楽しい一時を過ごした。



・*皆様のご意見、ご感想をお待ちしております!*・